



東京PCB廃棄物処理事業だより (No. 23)

東京PCB廃棄物処理施設の運転状況について

当処理施設の平成22年7月～9月の処理実績は下表のとおりです。現在高濃度PCB廃棄物、低濃度PCB廃棄物ともに安全に処理が進んでいます。

高濃度・低濃度区分	廃棄物種類	7月～9月 処理台数	操業開始からの 処理累計
高濃度PCB廃棄物	トランス類	107台	880台
	コンデンサ類	1,211台	9,285台
低濃度PCB廃棄物	柱上トランス絶縁油	522.8kl	6,966.9kl

* 高濃度PCB廃棄物については処理に着手した台数を処理台数としています。

* 内部に複数のコンデンサがある連結コンデンサも1台とカウントしています。

* 東京事業所に係る安定器等の受入については、現在停止しております。

PCB収集運搬業者安全協議会総会が開催されました。



東京PCB廃棄物収集運搬業者
安全協議会の様子

平成22年8月27日に当処理施設が入門許可を出しているPCB収集運搬業者(会長：松田産業株式会社)で構成される「第3回PCB収集運搬業者安全協議会総会」が開催されました。当日はPCB収集運搬業者31社、41名が参加いたしました。

議事の主な内容は以下のとおりです。

- ①6月に改定されたPCB廃棄物収集運搬ガイドラインに関する内容説明
 - ②収集運搬時事故の際の緊急連絡体制について
 - ③安全協議会の会長・副会長・幹事の改選
- この改選により、日本通運株式会社が新たに安全協議会会長となりました。

また、総会終了後、同収集運搬業者、東京都及び東京事業所との間で「東京PCB廃棄物処理施設収集運搬業者連絡会」を開催し、東京都及び当事業所からの連絡事項を伝えました。

その内容は、①東京事業所の操業状況報告、②東京事業所と収集運搬業者間の緊急時相互応援体制の確認、③廃棄物処理及び清掃に関する法律の改正、④東京事業所のISO14001認証取得報告と環境安全方針や環境管理計画への協力要請、等です。

また、収集運搬業者からは緊急時の受入時間や大型PCB廃棄物等搬入が困難な物についての搬入方法について質問が出されました。



東京PCB廃棄物収集運搬業者連絡会の様子

環境報告書2010を発行しました

平成21年4月1日～平成22年3月31日の当社の事業活動に係わる環境配慮の取組みを記述した『環境報告書2010』を発行いたしました。この報告書は「環境情報の提供の促進等による特定事業者等の環境に配慮した事業活動の促進に関する法律」に基づき作成しております。また、環境保全に加えて労働安全衛生、保安防災、地域交流等の取組みについても記載するとともに、開示情報の信頼性を高めるために第三者審査を受けています。「環境報告書2010」はHPにも掲載しております。アドレスは以下となっております。

<http://www.jesconet.co.jp/company/environment/index.html#env01>

ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業検討委員会 東京事業部会を開催しました。

平成22年9月29日に東京事業部会（主査：永田勝也早稲田大学教授）を開催しました。

東京PCB廃棄物処理施設の上半期（4月～8月）の操業状況として、コンデンサの7月処理数が500台を超えたことや設備の予防保全及び故障時の早期復旧に努めたことで安定的に処理を進めてきたことなどを報告いたしました。

また、参加された各委員からは当施設の運営についてさまざまなご質問、ご教示をいただきました。



東京事業部会の様子

平成22年度上半期の施設見学者についてのご報告



見学に訪れた香港教育学院の学生の皆さん

平成22年4月～9月の半年の間に632人もの方々が見学に来て下さいました。

見学にいらっしゃる方の多くはPCB廃棄物の保管事業者の方々ですが、他にも当施設の処理区域外の行政の方や環境について学んでおられる学生の方々など多岐にわたっております。

また、海外、特にアジアからの見学も多くお見えになります。この6月には韓国・アジョ大学、中国・香港教育学院の学生がお見えになり、施設や処理の方法について熱心に見学され、多くの質問をいただきました。

この期間中の見学者からの主なご質問は「1日何台まで受入が可能なのか」「作業員のPCB暴露についてどの程度安全を確保しているのか」「PCB処理方法は他事業所と同じ方法なのか」「水熱反応器でのPCBの処理時間はどの程度かかるのか」「どの程度の見学者がいるのか」「海外の処理状況や処理方法はどのようになっているのか」など合計214件ありました。

見学者からのご質問には出来る限り丁寧に対応し、安全・安定的な処理について情報提供に努めております。

社長交代のお知らせ

8月26日の株主総会にて弊社代表取締役社長が宮坂真也から矢尾板康夫へと交代いたしました。詳細は以下のページをご覧ください。

http://www.jesconet.co.jp/company/pdf/prelease_shachou.pdf

また、新社長の矢尾板よりご挨拶を当社HPにて掲載しております。併せてご覧ください。

<http://www.jesconet.co.jp/company/message.html>



日本環境安全事業株式会社 東京事業所
〒135-0064 江東区青海三丁目地先（中央防波堤内側埋立地内）
TEL 03-3599-6023
<http://www.jesconet.co.jp/facility/tokyo/index.html>